



平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 筑邦銀行
コード番号 8398 URL <http://www.chikugin.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 佐藤 清一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 石井 智幸

TEL 0942-32-5353

四半期報告書提出予定日 平成25年11月28日

配当支払開始予定日

平成25年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(単位未満は切捨てて表示)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	8,972	△0.3	888	89.4	426	73.6
25年3月期中間期	9,000	1.4	468	△33.1	245	21.5

(注) 包括利益 26年3月期中間期 650百万円 (—%) 25年3月期中間期 △372百万円 (—%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期中間期	6.83	6.79
25年3月期中間期	3.93	3.92

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	695,676		35,241			4.6
25年3月期	676,114		34,769			4.7

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 32,384百万円 25年3月期 32,004百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	2.50	—	3.50	6.00
26年3月期	—	2.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※25年3月期期末配当金の内訳 記念配当 1円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,860	△0.1	1,390	3.5	730	1.9	11.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

26年3月期中間期	62,490,200 株	25年3月期	62,490,200 株
26年3月期中間期	201,651 株	25年3月期	198,619 株
26年3月期中間期	62,290,828 株	25年3月期中間期	62,292,565 株

(個別業績の概要)

1. 平成26年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	6,355	0.7	797	120.0	418	80.0
25年3月期中間期	6,307	0.7	362	△39.5	232	11.7

1株当たり中間純利益	
	円 銭
26年3月期中間期	6.72
25年3月期中間期	3.73

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期中間期	687,402		32,119			4.6
25年3月期	667,318		31,704			4.7

(参考) 自己資本 26年3月期中間期 32,004百万円 25年3月期 31,631百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,630	1.0	1,210	10.5	720	19.3	11.55

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期(中間期)決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期(中間期)決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく、中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成していません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1.当中間決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

目 次

	頁
1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	2
3. 中間連結財務諸表	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6
(4) 継続企業的前提に関する注記	8
4. 中間財務諸表	9
(1) 中間貸借対照表	9
(2) 中間損益計算書	11
(3) 中間株主資本等変動計算書	12
5. 補足情報	15
平成26年3月期 第2四半期決算説明資料	15
(1) 平成25年度中間決算の概況	15
(2) 貸出金等の状況	20
(3) 平成25年度中間決算追加質問	25
(4) 福岡経済記者クラブ追加質問	29

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間のわが国経済は、政府の経済政策による円高の修正や東日本大震災の復興需要を背景に輸出や生産に持ち直しの動きが見られました。また、消費者マインドが改善され個人消費も持ち直すなど、全体としては緩やかな回復の動きが続き、本格的な景気回復への期待が高まりました。一方で、米国の政策動向、世界経済の下振れ懸念など海外景気は不透明な状況が続きました。

金融情勢につきましては、米国金融緩和政策の縮小観測などにより不安定な局面もありましたが、「アベノミクス」を具現化した日本銀行による異次元の金融緩和策などから、趨勢としては円高の修正、株高の動きが続きました。為替相場(ドル円相場)は中間連結会計期間末には97円台となり、日経平均株価は中間連結会計期間末には14,400円台となりました。長期金利の代表的な指標である新発10年国債利回りは、流動性の低下懸念などから上昇した後徐々に金利水準を切り下げ、中間連結会計期間末には0.6%台となりました。

以上のような金融経済環境のもと、当行グループは、経営の効率化、業績の向上に努めました結果、当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券の売却益が増加しましたが、運用利回りの低下により貸出金などの資金運用収益が減少したことに加え、割賦収入が減少したことなどから、前年同期比28百万円減収の89億72百万円となりました。一方で、経常費用は、資金調達費用や貸倒引当金繰入額が減少したことなどから、前年同期比4億48百万円減少の80億83百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比4億20百万円増益の8億88百万円となりました。また、中間純利益も前年同期比1億81百万円増益の4億26百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

主要勘定の当中間連結会計期間末の残高は、預金等(譲渡性預金を含む)は、資金調達のコアとなる個人預金が引き続き増加したことに加えて公金預金も増加したことから、前連結会計年度末比198億円増加の6,218億円となりました。貸出金は、地元の個人事業主や中小・中堅企業を中心とした取引の拡大や、住宅ローンをはじめとした個人のお客さまの資金ニーズにお応えするなど積極的な営業活動に努めましたが、地方公共団体向けなどの貸出金が減少したことなどから、前連結会計年度末比124億円減少の3,974億円となりました。有価証券は、引き続き預金による資金調達が好調に推移したことなどから、国債などの債券を中心に投資を行い、前連結会計年度末比306億円増加の2,392億円となりました。また、純資産は、内部留保により利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末比4億円増加の352億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

国内景気は、海外経済の動向には留意する必要があるものの、全体としては緩やかな回復の動きが続いており、本格的な景気回復への期待が高まっております。

平成26年3月期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の業績予想は、連結ベースでは、経常収益は178億60百万円、経常利益は13億90百万円、当期純利益は7億30百万円を見込んでおります。また、銀行単体ベースでは、経常収益は126億30百万円、経常利益は12億10百万円、当期純利益は7億20百万円を見込んでおります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

該当事項はありません。

3. 中間連結財務諸表
(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
現金預け金	15,764	9,891
コールローン及び買入手形	10,000	16,300
買入金銭債権	313	334
商品有価証券	163	167
有価証券	208,627	239,299
貸出金	409,894	397,400
外国為替	606	620
リース債権及びリース投資資産	7,081	7,561
その他資産	6,583	7,568
有形固定資産	10,400	10,252
無形固定資産	1,125	840
繰延税金資産	725	498
支払承諾見返	8,634	8,760
貸倒引当金	△3,807	△3,819
資産の部合計	676,114	695,676
負債の部		
預金	598,279	616,020
譲渡性預金	3,662	5,803
コールマネー及び売渡手形	15,000	15,000
借入金	8,158	7,780
外国為替	0	—
その他負債	4,250	3,723
退職給付引当金	1,717	1,703
役員退職慰労引当金	39	38
偶発損失引当金	188	192
再評価に係る繰延税金負債	1,413	1,413
支払承諾	8,634	8,760
負債の部合計	641,344	660,434
純資産の部		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	5,759	5,759
利益剰余金	12,079	12,288
自己株式	△77	△78
株主資本合計	25,761	25,968
その他有価証券評価差額金	4,126	4,299
土地再評価差額金	2,116	2,116
その他の包括利益累計額合計	6,243	6,415
新株予約権	72	114
少数株主持分	2,692	2,741
純資産の部合計	34,769	35,241
負債及び純資産の部合計	676,114	695,676

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	9,000	8,972
資金運用収益	4,865	4,718
(うち貸出金利息)	3,952	3,810
(うち有価証券利息配当金)	794	746
役務取引等収益	875	869
その他業務収益	3,194	3,137
その他経常収益	65	246
経常費用	8,531	8,083
資金調達費用	224	206
(うち預金利息)	182	166
役務取引等費用	309	332
その他業務費用	2,712	2,401
営業経費	4,753	4,784
その他経常費用	531	359
経常利益	468	888
特別損失	0	3
固定資産処分損	0	3
税金等調整前中間純利益	468	885
法人税、住民税及び事業税	42	307
法人税等調整額	130	103
法人税等合計	173	410
少数株主損益調整前中間純利益	294	474
少数株主利益	49	48
中間純利益	245	426

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	294	474
その他の包括利益	△666	175
その他有価証券評価差額金	△666	175
中間包括利益	△372	650
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△418	598
少数株主に係る中間包括利益	46	52

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	8,000	8,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	8,000	8,000
資本剰余金		
当期首残高	5,759	5,759
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	5,759	5,759
利益剰余金		
当期首残高	11,677	12,079
当中間期変動額		
剰余金の配当	△155	△218
中間純利益	245	426
自己株式の処分	△2	—
当中間期変動額合計	87	208
当中間期末残高	11,765	12,288
自己株式		
当期首残高	△81	△77
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1	△0
自己株式の処分	5	—
当中間期変動額合計	4	△0
当中間期末残高	△76	△78
株主資本合計		
当期首残高	25,355	25,761
当中間期変動額		
剰余金の配当	△155	△218
中間純利益	245	426
自己株式の取得	△1	△0
自己株式の処分	3	—
当中間期変動額合計	91	207
当中間期末残高	25,447	25,968
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	1,512	4,126
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△664	172
当中間期変動額合計	△664	172
当中間期末残高	848	4,299

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
土地再評価差額金		
当期首残高	2,116	2,116
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	2,116	2,116
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	3,629	6,243
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△664	172
当中間期変動額合計	△664	172
当中間期末残高	2,964	6,415
新株予約権		
当期首残高	35	72
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	37	42
当中間期変動額合計	37	42
当中間期末残高	72	114
少数株主持分		
当期首残高	2,676	2,692
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	44	49
当中間期変動額合計	44	49
当中間期末残高	2,721	2,741
純資産合計		
当期首残高	31,697	34,769
当中間期変動額		
剰余金の配当	△155	△218
中間純利益	245	426
自己株式の取得	△1	△0
自己株式の処分	3	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△582	264
当中間期変動額合計	△490	471
当中間期末残高	31,206	35,241

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

4. 中間財務諸表
(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
現金預け金	15,734	9,860
コールローン	10,000	16,300
買入金銭債権	313	334
商品有価証券	163	167
有価証券	208,592	239,260
貸出金	413,583	401,350
外国為替	606	620
その他資産	1,310	3,008
その他の資産	1,310	3,008
有形固定資産	10,106	9,969
無形固定資産	1,036	763
繰延税金資産	493	288
支払承諾見返	8,634	8,760
貸倒引当金	△3,258	△3,281
資産の部合計	667,318	687,402
負債の部		
預金	598,786	616,507
譲渡性預金	4,232	6,368
コールマネー	15,000	15,000
借入金	2,200	2,140
外国為替	0	—
その他負債	3,479	3,239
未払法人税等	67	304
リース債務	613	532
資産除去債務	70	70
その他の負債	2,727	2,332
退職給付引当金	1,678	1,662
偶発損失引当金	188	192
再評価に係る繰延税金負債	1,413	1,413
支払承諾	8,634	8,760
負債の部合計	635,613	655,283

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当中間会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	5,759	5,759
資本準備金	5,759	5,759
利益剰余金	11,708	11,908
利益準備金	2,724	2,724
その他利益剰余金	8,983	9,184
別途積立金	7,400	7,400
繰越利益剰余金	1,583	1,784
自己株式	△77	△78
株主資本合計	25,389	25,589
その他有価証券評価差額金	4,125	4,298
土地再評価差額金	2,116	2,116
評価・換算差額等合計	6,242	6,414
新株予約権	72	114
純資産の部合計	31,704	32,119
負債及び純資産の部合計	667,318	687,402

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
経常収益	6,307	6,355
資金運用収益	4,786	4,606
(うち貸出金利息)	3,971	3,825
(うち有価証券利息配当金)	794	746
役務取引等収益	849	839
その他業務収益	615	660
その他経常収益	56	249
経常費用	5,945	5,558
資金調達費用	210	193
(うち預金利息)	183	166
役務取引等費用	339	366
その他業務費用	270	32
営業経費	4,620	4,626
その他経常費用	504	339
経常利益	362	797
特別損失	0	3
税引前中間純利益	361	794
法人税、住民税及び事業税	9	291
法人税等調整額	118	83
法人税等合計	128	375
中間純利益	232	418

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	8,000	8,000
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	8,000	8,000
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	5,759	5,759
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	5,759	5,759
資本剰余金合計		
当期首残高	5,759	5,759
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	5,759	5,759
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	2,724	2,724
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	2,724	2,724
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	7,400	7,400
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	7,400	7,400
繰越利益剰余金		
当期首残高	1,294	1,583
当中間期変動額		
剰余金の配当	△155	△218
中間純利益	232	418
自己株式の処分	△2	—
当中間期変動額合計	74	200
当中間期末残高	1,369	1,784

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
利益剰余金合計		
当期首残高	11,418	11,708
当中間期変動額		
剰余金の配当	△155	△218
中間純利益	232	418
自己株式の処分	△2	—
当中間期変動額合計	74	200
当中間期末残高	11,493	11,908
自己株式		
当期首残高	△81	△77
当中間期変動額		
自己株式の取得	△1	△0
自己株式の処分	5	—
当中間期変動額合計	4	△0
当中間期末残高	△76	△78
株主資本合計		
当期首残高	25,097	25,389
当中間期変動額		
剰余金の配当	△155	△218
中間純利益	232	418
自己株式の取得	△1	△0
自己株式の処分	3	—
当中間期変動額合計	78	200
当中間期末残高	25,175	25,589
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	1,512	4,125
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△663	172
当中間期変動額合計	△663	172
当中間期末残高	848	4,298
土地再評価差額金		
当期首残高	2,116	2,116
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	2,116	2,116

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
評価・換算差額等合計		
当期首残高	3,628	6,242
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△663	172
当中間期変動額合計	△663	172
当中間期末残高	2,964	6,414
新株予約権		
当期首残高	35	72
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	37	42
当中間期変動額合計	37	42
当中間期末残高	72	114
純資産合計		
当期首残高	28,761	31,704
当中間期変動額		
剰余金の配当	△155	△218
中間純利益	232	418
自己株式の取得	△1	△0
自己株式の処分	3	—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△626	214
当中間期変動額合計	△547	414
当中間期末残高	28,213	32,119

5. 補足情報

平成26年3月期 第2四半期決算説明資料

(1) 平成25年度中間決算の概況

1. 損益状況【単体】

(百万円)

		25年度中間期		24年度中間期
			前年比	
業 務 粗 利 益	1	5,513	82	5,431
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	(4,897)	(△ 199)	(5,096)
国 内 業 務 粗 利 益	3	5,316	△ 83	5,399
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4	(4,701)	(△ 198)	(4,899)
資 金 利 益	5	4,232	△ 161	4,393
役 務 取 引 等 利 益	6	469	△ 36	505
そ の 他 業 務 利 益	7	615	116	499
(うち国債等債券損益)	8	(615)	(115)	(500)
国 際 業 務 粗 利 益	9	196	165	31
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10	(196)	(△ 1)	(197)
資 金 利 益	11	180	△ 2	182
役 務 取 引 等 利 益	12	3	0	3
そ の 他 業 務 利 益	13	12	166	△ 154
(うち国債等債券損益)	14	(-)	(165)	(△ 165)
経 費 (除く臨時処理分)	15	4,578	50	4,528
人 件 費	16	2,257	21	2,236
物 件 費	17	2,106	38	2,068
税 金	18	214	△ 9	223
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	19	935	33 (3.65%)	902
コア業務純益(除く国債等債券損益)	20	319	△249 (△ 43.83%)	568
① 一般貸倒引当金繰入額	21	15	128	△ 113
業 務 純 益	22	919	△96 (△ 9.45%)	1,015
うち国債等債券損益(5勘定戻)	23	615	281	334
臨 時 損 益	24	△ 122	531	△ 653
② 不良債権処理額	25	199	△ 282	481
貸 出 金 償 却	26	16	△ 12	28
個別貸倒引当金繰入額	27	144	△ 276	420
延滞債権等売却損	28	-	-	-
その他の不良債権処理額	29	38	6	32
③ 貸倒引当金戻入益	30	-	-	-
④ 償却債権取立益	31	0	0	-
(与信関係費用①+②-③-④)	32	215	△ 152	367
株 式 等 関 係 損 益	33	126	197	△ 71
株 式 等 売 却 益	34	204	182	22
株 式 等 売 却 損	35	48	△ 26	74
株 式 等 償 却	36	28	9	19
そ の 他 臨 時 損 益	37	△ 49	51	△ 100
経 常 利 益	38	797	435	362
特 別 損 益	39	△ 3	△ 3	△ 0
うち固定資産処分損益	40	△ 3	△ 3	△ 0
固 定 資 産 処 分 益	41	-	-	-
固 定 資 産 処 分 損	42	3	3	0
うち減損損失	43	-	-	-
税 引 前 中 間 純 利 益	44	794	433	361
法 人 税 等 合 計	45	375	247	128
中 間 純 利 益	46	418	186	232

注1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益等の()内は、対前年比増減率。

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(百万円)

		25年度中間期		24年度中間期
			前年比	
連結粗利益	1	5,785	97	5,688
資金利益	2	4,512	△ 128	4,640
役務取引等利益	3	537	△ 28	565
その他業務利益	4	736	254	482
営業経費	5	4,727	74	4,653
与信関係費用	6	233	△ 157	390
貸出金償却	7	16	△ 12	28
個別貸倒引当金繰入額	8	175	△ 274	449
一般貸倒引当金繰入額	9	2	121	△ 119
延滞債権等売却損	10	-	-	-
貸倒引当金戻入益	11	-	-	-
償却債権取立益	12	0	0	-
その他	13	38	6	32
株式等関係損益	14	126	197	△ 71
持分法による投資損益	15	-	-	-
その他	16	△ 62	42	△ 104
経常利益	17	888	420	468
特別損益	18	△ 3	△ 3	△ 0
税金等調整前中間純利益	19	885	417	468
法人税等合計	20	410	237	173
少数株主利益	21	48	△ 1	49
中間純利益	22	426	181	245

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(百万円)

連結業務純益	23	1,055	△100 (△ 8.65%)	1,155
連結実質業務純益	24	1,058	23 (2.22%)	1,035
連結コア業務純益	25	442	△258 (△ 36.85%)	700

(注) 1. 連結業務純益等の定義

・連結業務純益 = 連結粗利益 - 一般貸倒引当金繰入額 - 営業経費(除く臨時処理分)

・連結実質業務純益 = 連結業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

・連結コア業務純益 = 連結業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益(5勘定戻)

2. 連結業務純益等の()内は、対前年比増減率。

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	4	-	4
持分法適用会社数	-	-	-

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		前年比	
(1) 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	935	33	902
職員一人当たり(千円)	1,456	26	1,430
(2) 業務純益	919	△ 96	1,015
職員一人当たり(千円)	1,432	△ 177	1,609

注 出向を含まない期中平均従業員数

642

11

631

3. 利鞘【単体】

(%)

	25年度中間期		24年度中間期
		前年比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.41	△ 0.10	1.51
(i) 貸出金利回	1.89	△ 0.14	2.03
(ii) 有価証券利回	0.66	△ 0.10	0.76
(2) 資金調達原価 (B)	1.49	△ 0.04	1.53
(i) 預金等利回	0.05	△ 0.01	0.06
(ii) 外部負債利回	0.10	0.00	0.10
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	△ 0.08	△ 0.06	△ 0.02

4. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

	25年度中間期		24年度中間期
		前年比	
国債等債券損益(5勘定戻)	615	281	334
売却益	647	44	603
償還益	0	0	0
売却損	31	26	5
償還損	-	-	-
償却	-	△ 264	264
株式等損益(3勘定戻)	126	197	△ 71
売却益	204	182	22
売却損	48	△ 26	74
償却	28	9	19

5. 有価証券の評価損益

(1) 満期保有目的の債券で時価のあるもの

【単体】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末		
	中間貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
社債	150	149	△ 0	150	149	△ 0
合計	150	149	△ 0	150	149	△ 0

【連結】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末		
	中間連結貸借対照表計上額	時価	差額	連結貸借対照表計上額	時価	差額
社債	150	149	△ 0	150	149	△ 0
合計	150	149	△ 0	150	149	△ 0

(2) その他有価証券で時価のあるもの

【単体】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末		
	取得原価	中間貸借対照表計上額	評価差額	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額
株式	7,797	12,569	4,771	6,820	10,804	3,983
債券	193,582	194,683	1,100	160,869	162,074	1,205
外国証券	26,573	26,861	288	30,834	30,804	△ 30
その他	3,850	4,291	440	2,879	4,028	1,148
合計	231,805	238,405	6,600	201,404	207,711	6,306

【連結】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末		
	取得原価	中間連結貸借対照表計上額	評価差額	取得原価	連結貸借対照表計上額	評価差額
株式	7,827	12,620	4,792	6,850	10,848	3,998
債券	193,582	194,683	1,100	160,869	162,074	1,205
外国証券	26,573	26,861	288	30,834	30,804	△ 30
その他	3,850	4,291	440	2,879	4,028	1,148
合計	231,834	238,455	6,621	201,433	207,755	6,321

6. 自己資本比率【単体】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
	%	%	%	%	%
(1) 自己資本比率	8.29	0.09	△ 0.27	8.20	8.56
(2) Tier I比率	7.51	0.08	△ 0.17	7.43	7.68
(3) Tier I	25,548	304	456	25,244	25,092
(4) Tier II	2,645	14	△ 241	2,631	2,886
(イ) うち自己資本に計上された再評価差額	1,588	-	-	1,588	1,588
(ロ) 劣後ローン(債券)残高	-	-	-	-	-
(5) 控除項目	-	-	-	-	-
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	-	-	-	-	-
(6) 自己資本(3) + (4) - (5)	28,194	319	215	27,875	27,979
(7) リスク・アセット等	339,794	165	13,226	339,629	326,568

自己資本比率【連結】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
	%	%	%	%	%
(1) 自己資本比率	9.00	0.11	△ 0.25	8.89	9.25
(2) Tier I比率	8.20	0.11	△ 0.15	8.09	8.35
(3) Tier I	28,657	360	573	28,297	28,084
(4) Tier II	2,777	3	△ 260	2,774	3,037
(イ) うち自己資本に計上された再評価差額	1,588	-	-	1,588	1,588
(ロ) 劣後ローン(債券)残高	-	-	-	-	-
(5) 控除項目	-	-	-	-	-
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	-	-	-	-	-
(6) 自己資本(3) + (4) - (5)	31,434	363	312	31,071	31,122
(7) リスク・アセット等	349,080	△ 370	12,892	349,450	336,188

7. ROE【単体】

(%)

	25年度中間期		24年度中間期
		前年比	
業務純益ベース	5.76	△ 1.36	7.12
当期純利益ベース	2.62	0.99	1.63

(2) 貸出金等の状況

1. リスク管理債権等の状況

部分直接償却実施(前・~~後~~)

未収利息不計上基準(自己査定基準)

【単体】

(百万円、%)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権	377	59	20	318	357
延滞債権	16,270	△ 334	1,346	16,604	14,924
3ヵ月以上延滞債権	105	105	105	-	-
貸出条件緩和債権	1,884	1	△ 77	1,883	1,961
合計	18,639	△ 168	1,396	18,807	17,243

貸出金残高(末残)	401,350	△ 12,233	10,996	413,583	390,354
-----------	---------	----------	--------	---------	---------

貸出金残高比					
破綻先債権	0.09	0.02	0.00	0.07	0.09
延滞債権	4.05	0.04	0.23	4.01	3.82
3ヵ月以上延滞債権	0.02	0.02	0.02	-	-
貸出条件緩和債権	0.46	0.01	△ 0.04	0.45	0.50
合計	4.64	0.10	0.23	4.54	4.41

【連結】

(百万円、%)

	25年9月末	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
リスク管理債権					
破綻先債権	395	59	△ 1	336	396
延滞債権	16,335	△ 350	1,343	16,685	14,992
3ヵ月以上延滞債権	105	105	105	-	-
貸出条件緩和債権	1,884	1	△ 77	1,883	1,961
合計	18,720	△ 185	1,371	18,905	17,349

貸出金残高(末残)	397,482	△ 12,484	10,702	409,966	386,780
-----------	---------	----------	--------	---------	---------

貸出金残高比					
破綻先債権	0.09	0.01	△ 0.01	0.08	0.10
延滞債権	4.10	0.04	0.23	4.06	3.87
3ヵ月以上延滞債権	0.02	0.02	0.02	-	-
貸出条件緩和債権	0.47	0.02	△ 0.03	0.45	0.50
合計	4.70	0.09	0.22	4.61	4.48

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
貸倒引当金合計	3,259	25	△ 144	3,403
一般貸倒引当金	1,042	15	△ 238	1,280
個別貸倒引当金	2,216	9	94	2,122
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

注 貸倒引当金の額は、貸出金等に係るもののみ表示しています。

【連結】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
貸倒引当金合計	3,463	12	△ 168	3,631
一般貸倒引当金	1,073	16	△ 236	1,309
個別貸倒引当金	2,390	△ 4	68	2,322
特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

注 貸倒引当金の額は、貸出金等に係るもののみ表示しています。

3. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(%)

引当率	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
引当率	12.34	0.49	△ 0.46	11.85

【連結】

(%)

引当率	25年9月末		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比		
引当率	13.22	0.44	△ 0.65	12.78

4. 金融再生法開示債権

【単体】

(百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,080	△ 738	2,818	2,705
危険債権	14,579	462	14,117	12,585
要管理債権	1,990	107	1,883	1,961
合計 (A)	18,650	△ 169	18,819	17,251
(部分直接償却額)	(3,168)	(△ 79)	(3,247)	(3,189)
正常債権	391,801	△ 12,036	403,837	382,147
総計	410,452	△ 12,205	422,657	399,399
総計に対する合計(A)の割合	4.54	0.09	4.45	4.31

【連結】

(百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,163	△ 755	2,918	2,811
危険債権	14,579	462	14,117	12,585
要管理債権	1,990	107	1,883	1,961
合計 (A)	18,733	△ 187	18,920	17,358
(部分直接償却額)	(3,168)	(△ 79)	(3,247)	(3,189)
正常債権	387,851	△ 12,271	400,122	378,467
総計	406,584	△ 12,458	419,042	395,826
総計に対する合計(A)の割合	4.60	0.09	4.51	4.38

5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
保全額 (B)	14,401	△ 115	14,516	13,340
一般貸倒引当金 (C)	85	63	22	85
個別貸倒引当金 (D)	2,216	9	2,207	2,122
担保保証等 (E)	12,100	△ 186	12,286	11,132

注 一般貸倒引当金は要管理債権に対応する額を計上しています。

引当率 (C+D)/(A-E)	35.14	1.01	△ 0.94	34.13	36.08
保全率 (B)/(A)	77.22	0.09	△ 0.10	77.13	77.32

【連結】

(百万円、%)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末
	25年3月末比	24年9月末比		
保全額 (B)	14,618	△ 132	14,750	13,577
一般貸倒引当金 (C)	85	63	22	85
個別貸倒引当金 (D)	2,390	△ 4	2,394	2,322
担保保証等 (E)	12,142	△ 191	12,333	11,169

注 一般貸倒引当金は要管理債権に対応する額を計上しています。

引当率 (C+D)/(A-E)	37.56	0.88	△ 1.34	36.68	38.90
保全率 (B)/(A)	78.03	0.08	△ 0.18	77.95	78.21

6. 業種別貸出状況等

① 業種別貸出金【単体】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末	
		25年3月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	401,350	△ 12,233	10,996	413,583	390,354
製造業	40,012	△ 1,792	△ 1,150	41,804	41,162
農業、林業	932	42	59	890	873
漁業	151	10	5	141	146
鉱業、採石業、砂利採取業	579	△ 51	120	630	459
建設業	46,224	△ 3,552	△ 1,370	49,776	47,594
電気・ガス・熱供給・水道業	8,900	△ 189	△ 208	9,089	9,108
情報通信業	1,536	△ 7	76	1,543	1,460
運輸業、郵便業	15,966	△ 1,491	△ 927	17,457	16,893
卸売業、小売業	46,984	△ 303	461	47,287	46,523
金融業、保険業	8,219	△ 125	887	8,344	7,332
不動産業、物品賃貸業	83,699	1,329	9,994	82,370	73,705
各種サービス業	61,892	△ 2,122	△ 251	64,014	62,143
地方公共団体	13,339	△ 4,439	1,355	17,778	11,984
その他	72,912	458	1,947	72,454	70,965

② 業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末	
		25年3月末比			
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	18,639	△ 168	1,396	18,807	17,243
製造業	2,227	△ 117	△ 107	2,344	2,334
農業、林業	175	△ 1	△ 9	176	184
漁業	-	-	-	-	-
鉱業、砕石業、砂利採取業	-	-	-	-	-
建設業	3,718	△ 609	890	4,327	2,828
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-
情報通信業	-	△ 27	△ 25	27	25
運輸業、郵便業	358	△ 3	△ 134	361	492
卸売業、小売業	4,343	466	625	3,877	3,718
金融業、保険業	9	0	△ 1	9	10
不動産業、物品賃貸業	2,706	△ 36	△ 172	2,742	2,878
各種サービス業	4,041	249	340	3,792	3,701
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	1,057	△ 91	△ 12	1,148	1,069

③ 消費者ローン残高【単体】

(百万円)

	25年9月末		25年3月末	24年9月末	
		25年3月末比			
消費者ローン残高	66,387	1,678	2,192	64,709	64,195
うち住宅ローン残高	58,915	1,706	2,425	57,209	56,490
うちその他ローン残高	7,471	△ 29	△ 233	7,500	7,704

④ 中小企業等貸出残高・比率【単体】

(百万円、%)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
中小企業等貸出残高	360,588	△ 6,749	8,320	367,337	352,268
中小企業	287,655	△ 7,196	6,500	294,851	281,155
個人	72,932	447	1,820	72,485	71,112
中小企業等貸出比率	89.84	1.03	△ 0.40	88.81	90.24
中小企業	71.67	0.38	△ 0.35	71.29	72.02
個人	18.17	0.65	△ 0.04	17.52	18.21

7. 国別貸出状況等

① 特定海外債権残高【単体】

該当ありません。

② アジア向け貸出金【単体】

該当ありません。

③ 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

該当ありません。

④ ロシア向け貸出金【単体】

該当ありません。

8. 預金、貸出金の残高【単体】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
預金 (末残)	616,507	17,721	15,982	598,786	600,525
(平残)	611,146	12,924	17,077	598,222	594,069
貸出金 (末残)	401,350	△ 12,233	10,996	413,583	390,354
(平残)	403,078	7,407	12,913	395,671	390,165

9. 役職員数及び拠点数【単体】

① 役職員数

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
役 員 数	12	-	-	12	12
従業員数(除く出向者)	639	27	14	612	625

② 拠点数

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
本 支 店	44	-	1	44	43

(3) 平成25年度中間決算追加質問

1. 連結自己資本について

(単位：百万円)

	リスクアセット	自己資本		自己資本中の 繰延税金資産	自己資本比率
		Tier1	Tier2		
24年9月期	336,188	31,122	28,084	3,257	9.25%
25年3月期	349,450	31,071	28,297	2,912	8.89%
25年9月期	349,080	31,434	28,657	2,808	9.00%

2. 業務純益(単体)について

(単位：百万円)

	一般貸引繰入前		一般貸引繰入後
		除く債券損益	
24年9月中間期	902	568	1,015
25年3月期	1,908	1,167	2,275
25年9月中間期	935	319	919
26年3月期予想	1,935	1,020	1,970

3. 不良債権について

(1) 処理損失

a. 単体

(単位：百万円)

	①一般貸倒引当 金純繰入額	②不良債権処理額 (銀行勘定)	③貸倒引当金戻 入益	④償却債権取立益	与信関係費用 ①+②-③-④
24年9月中間期	△ 113	481	-	-	367
25年3月期	△ 366	1,004	-	0	637
25年9月中間期	15	199	-	0	215
26年3月期予想	△ 35	900	-	0	865

②=個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却、債権売却損など臨時費用の合計

b. 連結

(単位：百万円)

	①一般貸倒引当 金純繰入額	②不良債権処理額 (銀行勘定)	③貸倒引当金戻 入益	④償却債権取立益	与信関係費用 ①+②-③-④
24年9月中間期	△ 119	510	-	-	390
25年3月期	△ 380	1,020	-	0	639
25年9月中間期	2	230	-	0	233
26年3月期予想	△ 35	970	-	0	935

②=個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却、債権売却損など臨時費用の合計

(2) 残高について

(単位：百万円)

	自 己 査 定				①+②+③計
	①破綻・ 実質破綻先	②破綻懸念先	破綻懸念先以下 ①+②	③要注意先債権	
24年9月末	2,705	12,585	15,290	100,247	115,538
25年3月末	2,818	14,117	16,935	99,307	116,243
25年9月末	2,080	14,579	16,660	92,453	109,113

(単位：百万円)

	金融再生法開示基準	①+②+④計
	④要管理債権	
24年9月末	1,961	17,251
25年3月末	1,883	18,819
25年9月末	1,990	18,650

(3) 最終処理と新規発生

a. 残高について(年間比較)

(単位：百万円)

	破産更生債権	危険債権	合 計
24年9月末	2,705	12,585	15,290
25年3月末	2,818	14,117	16,935
25年9月末	2,080	14,579	16,660
25年3月末→25年9月末	新規増加	406	1,690
25年3月末→25年9月末	オフバランス化	△ 1,193	△ 1,179
25年3月末→25年9月末	債務者区分間の移動	48	△ 48
25年3月末→25年9月末	増減	△ 738	462
			△ 275

b. オフバランス化の内訳

(単位：百万円)

	清算型処理	再建型処理	再建型処理に 伴う業況改善	債権流動化	
				RCC向け売却	
25年3月期実績	10	-	-	-	-
25年9月中間期実績	-	-	-	-	-

	直接償却	その他		合 計	
		回収・返済	業況改善		
25年3月期実績	585	2,355	2,061	293	2,951
25年9月中間期実績	81	2,291	1,655	635	2,372

(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率

(単位：百万円)

		25年9月末		25年3月末		24年9月末	
実質破綻・破綻先債権	無担保部分の	100%	373	100%	492	100%	451
破綻懸念先債権	無担保部分の	37%	1,842	35%	1,715	37%	1,671
要管理先債権	無担保部分の	7.41%	103	2.09%	27	7.72%	115
その他要注意先債権	無担保部分の	1.80%	484	1.71%	491	1.85%	512
	債権額の	0.48%	484	0.49%	491	0.50%	512
正常先債権	債権額の	0.15%	455	0.17%	508	0.24%	653

(5) ディスカウント・キャッシュフロー的手法による引当

(単位：百万円)

	適用先数	引当額	平均の引当率
24年9月中間期	-	-	- %
25年3月期	-	-	- %
25年9月中間期	-	-	- %

(6) 不良債権比率（%、26年3月期は予測または目標。金融再生法基準）

	23年3月期	24年3月期	24年9月期	25年3月期	25年9月期	26年3月期
単体ベース	4.06	4.26	4.31	4.45	4.54	4.5
連結ベース	4.15	4.34	4.38	4.51	4.60	4.6

4. 保有株式について

(1) 保有株式

(単位：百万円)

	取得原価ベース	時価ベース	Tier1
24年9月末	7,408	8,788	25,092
25年3月末	7,552	11,535	25,244
25年9月末	8,502	13,274	25,548

(2) 持ち合い株式の売却

(単位：百万円)

25年3月期	84
25年9月中間期	19
26年3月期計画	40

(3) 減損処理について

(単位：百万円)

	株式等関係損益	
		うち減損処理額
25年3月期	△ 32	18
25年9月中間期	126	28

5. 債券について

(単位：百万円)

	国債等債券損益	国債等含み損益
24年9月中間期	334	△ 82
25年3月期	740	2,323
25年9月中間期	615	1,828

注 国債等含み損益は、国債、地方債、社債、外国証券及びその他の証券の合計

6. 業種別貸出残高について

(単位：百万円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヵ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸・小売	25年3月末	47,287	-	577	3,191	108
	25年9月末	46,984	-	600	3,528	215
建設	25年3月末	49,776	-	-	4,228	99
	25年9月末	46,224	-	-	3,677	41
不動産	25年3月末	72,062	-	810	1,868	51
	25年9月末	73,709	68	802	1,786	36
金融・保険	25年3月末	8,344	-	-	9	-
	25年9月末	8,219	-	-	9	-

(単位：百万円)

		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸・小売	25年3月末	47,902	577	2,939	362
	25年9月末	47,509	600	3,339	405
建設	25年3月末	50,849	-	3,882	451
	25年9月末	47,475	-	3,543	182
不動産	25年3月末	72,113	810	1,569	352
	25年9月末	73,734	871	1,686	137
金融・保険	25年3月末	8,348	-	9	-
	25年9月末	8,226	-	9	-

(4) 福岡経済記者クラブ追加質問

1. 金融再生法開示債権

【単体】部分直接償却実施前

(単位：百万円、%)

	24年9月末	25年3月末	25年9月末
金融再生法開示債権合計(A)	20,441	22,067	21,818
総与信(B)	402,588	425,905	413,620
(A/B)	5.07	5.18	5.27

【単体】部分直接償却実施後

(単位：百万円、%)

	24年9月末	25年3月末	25年9月末
金融再生法開示債権合計(A)	17,251	18,819	18,650
総与信(B)	399,399	422,657	410,452
(A/B)	4.31	4.45	4.54

(単位：%)

26年3月末の金融再生法開示債権比率(A/B)予想	部分直接償却実施前	5.2
	部分直接償却実施後	4.5

2. 不良債権処理関係

【単体】

(単位：百万円)

	24年9月中間期	25年9月中間期	26年3月期予想
信用コスト			
実績(26年3月期は今回修正値)	367	215	865
[うち引当金取崩等の利益額]	[-]	[-]	[-]
期初(5月)予想		380	730

注 信用コスト＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額＋特定海外債権引当勘定繰入額－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益

(単位：百万円)

オフバランス額 (部分直接償却前)	24年9月中間期	25年3月期	25年9月中間期
	1,383	2,365	2,291

注 オフバランス額(部分直接償却前)＝債権流動化＋精算型処理＋再建型処理＋回収・返済＋業況改善

3. その他経営指標

【単体】

(単位：百万円、%)

	24年9月中間期	25年9月中間期	26年3月期予想
実質業務純益	902	935	1,935
コア業務純益	568	319	1,020
業務純益	1,015	919	1,970
連結自己資本比率	9.25	9.00	8.7
単体自己資本比率	8.56	8.29	8.0

注 実質業務純益＝業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益(5勘定戻)

一部弾力化の特例措置を適用しない場合の自己資本比率	25年9月期	
	連結	9.00
	単体	8.29

【単体】

(単位：百万円)

	24年9月末	25年3月末	25年9月末
個人預かり資産残高	38,550	43,045	43,778

注 個人預かり資産残高＝投資信託＋生命保険(販売累計額)＋外貨預金＋公共債

【単体】

(単位：百万円)

	24年9月期	25年9月期	26年3月期予想
貸出金残高(平残)	390,165	403,078	410,000

【単体】

(単位：百万円、%)

中小企業等向け事業性貸出金 残高、比率	24年9月末	25年3月末	25年9月末
貸出金残高	288,073	302,627	294,200
貸出比率	73.79	73.17	73.30

【単体】

(単位：件)

金融円滑化法以降の返済条件 変更の件数(注1)	変更の申込件数	実行件数	謝絶・取下げ件数(注2)
(21年12月4日の法施行～25年9月末)	7,047	6,388	580
	審査中件数(右欄)	79	

注1 お客さまが中小企業者である場合のみ。

注2 謝絶・取下げ件数は、受付から3ヶ月経過したことによるみなし謝絶を含みます。

4. 有価証券評価損

【単体】

(単位：百万円)

	24年9月期	25年9月期
減損処理による有価証券評価 損の計上額	283	28
うち国債等債券償却	264	-
うち株式等償却	19	28

※減損処理基準

有価証券(時価を把握することが極めて困難なものを除く)の減損処理については、中間会計期間末日の時価が取得原価に比べて50%以上下落した銘柄は一律減損処理するとともに、30%以上50%未満下落した銘柄は種類ごとに回復可能性を判断する基準を設け、この基準により減損処理の要否の検討を実施しております。

5. 保有債券のデュレーション

【単体】

	24年9月末	25年3月末	25年9月末
国内債券	2.97	2.96	3.62
海外債券	1.06	1.03	0.96

注 上記数値は修正デュレーションを記載しております。